

第5学年「社会科」シラバス

5年生ではこんな学習をします



学習の目標

我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展に関心を持つようにします。

我が国の国土の様子について理解できるようにし、環境保全の重要性について関心を深めるようにするとともに、国土に対する愛情を育てるようにします。

社会的事象を具体的に調査し、地図、統計などの各種の基礎的な資料を効果的に活用し、調べたことを表現するとともに、社会的事象の意味について考える力を育てるようにします。

学習の方法

観察や調査・見学・体験などの具体的な活動やそれに基づく表現活動をできるだけ取り入れます。

学校図書館やコンピュータなどを活用して資料の収集・活用・整理などを行うようにします。

地図や統計資料などを効果的に活用し、調べた過程や結果を目的に応じて表現できるようにします。

総合的な学習と関連をもたせて幅広い活動ができるようにします。

学習の評価

社会科では次の観点で評価します。

「進んで社会科の学習ができる」

授業への参加態度

提出物、発表、ノート等

「社会的事象の意味や関連を考え適切に判断できる」

行動観察、発表、ノート、テスト等

「資料を効果的に活用し、調べた過程や結果を目的に応じて表現できる」

白地図、新聞、テスト・ノート・ワークシート等

「社会的事象の役割やつながりが分かる」

発表、新聞、テスト・ノート等

年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前期	1 わたしたちの国土と環境 世界の中の国土	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の中での国土の位置や領土 に関心もち、地図や地球儀を 進んで活用して調べる。 ・国土の位置、自然、生活の関連、地域ごとの違いや特色を 考えることができる。 ・気候条件から見て特色ある地域の人々のくらしの様子について、 考えることができる。
	2 わたしたちの生活と食料生産 米作りのさかんな庄内平野 水産業のさかんな静岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・庄内平野で米作りに携わる人々の工夫や努力について調べる。 ・稲作農家の抱える問題とこれからの米作りについて考える。 ・水産業がさかんな理由や水産業に携わる人々の工夫や努力を調べる。 ・養殖や栽培漁業について調べ、これからの水産業について考える。 ・食料自給率と外国からの輸入について調べディベートをする。 ・これからの食料生産について考え、自分なりに表現する。
後期	3 わたしたちの生活と工業生産 自動車をつくる工業 工業生産と工業地域 工業生産と貿易	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車工場を見学し、生産の仕組みや様子 を調べる。 ・関連工場の工夫や働きを調べる。 ・工業のさかんな地域の特徴を調べる。 ・日本の貿易の概要について、各種の統計資料を活用して調べる。 ・貿易を通して、外国と協力し合うことの大切さについて考える。
	4 情報化した社会とわたしたちの生活 情報産業とわたしたちのくらし 社会を変える情報	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースが伝わる仕組みやニュースをつくっている人々の工夫や努力について調べる。 ・毎日の生活の中で情報がどのように活用されているか調べる。 ・情報の活用内容について考え、自分たちの情報を発信する。
56時間	5 わたしたちの生活と環境 わたしたちの生活と森林 環境を守るわたしたち 自然災害を防ぐ	<ul style="list-style-type: none"> ・森林の働きを調べ、わたしたちの生活との関係を考える。 ・環境について知り、環境を守るためにできることを考え発表する。 ・どのような災害が起こっているのかを知り、人々を守るための取り組みを調べる。